

アスペン中学生短期交換留学

10月5日から15日までの11日間、姉妹都市アスペン市から中学生10人、引率2人合わせて12人が、友好と交流の懸け橋として訪れました。滞在中は日本の伝統や文化を学んだり、各学校で交流を深めたり、思い出に残る貴重な体験ができたようです。言葉の壁や食べ物の違いに悩みながらも多くの友情を育んだアスペンの中学生たち。希望と夢を抱えながら占冠村を訪れ貴重な体験をしたことや、国境を超えた心の交流による人づくりの輪を皆さんに紹介します。

10月5日（水）～ウェルカムパーティ～



みなさん、よろしくお願ひします。



身振り手振りで何とか乗り切るんだ!! やるしかないさっ!と意気込みを語ってくれた、初めてホストファミリーを務める家族。

10月6日（木）～トナム小中学校訪問・記念植樹～



トナム小中学校ではゲームやスポーツなどを楽しみました。交流の森で記念植樹。数年後、成長した木をぜひ見に来ていただきたいですね。

10月7日（金）～中央小学校訪問～



中央小学校でゲームをして交流を深めました。その後、村内めぐり。郵便局を訪ねアスペンの家族へ葉書を出しました。

10月11日（火）～100円ショップ・V I Z体験～



100円ショップでお買い物。お昼にはお寿司をいただきました。みんなでV I Zを体験。

10月12日（水）～占冠中学校訪問～



占冠中学校では書道や羽根つき、剣道など日本の文化を体験しました。

10月13日（木）～木工体験・茶道体験～



しもかぶ工房で箸づくりを体験。その後は、浴衣を羽織り茶道を体験しました。

10月14日（金）～ソーセージづくり～



双民館で鹿肉のソーセージとアイスクリームづくりを体験。さよならパーティでは、全員で『カントリーロード』を合唱。

10月15日（土）～お別れ～



たくさんの思い出を胸に帰途に。必ずまた会いましょうね!! 1月に待っててね。コリーさん今年もお疲れ様でした。